

該当頁・行	質問の内容	回答内容
8頁 (4)	レコメンデーションの対象となるコンテンツは、既に具体化していますか。 また、している場合のコンテンツ数を概算で構わないのでご教示ください。	レコメンデーションするコンテンツは、基本的には市のホームページで掲載しているコンテンツを想定しています。 必ずしもホームページで掲載しているコンテンツ全てを市民ポータル上でレコメンデーションするわけではありませんが、15頁(14)に記載している移行ページ数が参考になるかと考えます。
10頁 (12) 及び12頁 (10)	デジタルワークフローについて、現在貴市として要望が挙げられている業務や運用等の想定がありましたらご教示ください。	今回の情報提供の内容をもとに、それぞれの機能について今後実装可能業務、希望業務を全庁的に検討することを予定していますので、要望が上がっている具体的な業務はありませんが、全庁でイメージを共有しやすい事例等の情報提供をいただければと思います。 その際には、「4 実装想定機能」で導入するシステムや、2の「(5) 関連する既存サービス等」を含めたデジタルワークフローの事例にしたいだけだと、イメージを共有しやすいものになるかと考えています。 例えば、9頁(9)に記載の集団健診の健診日時通知後の日時変更は9頁(9)の機能要望がある業務であり、例えばこの業務において基幹系システムで対象者を抽出し、当初の健診日時を設定したデータをCDPIに連携し、9頁(9)の機能で日時変更の予約を受け、日時変更の予約を受けたものは、変更後の日時に修正するなど、これまでのExcelや紙で処理していた工程がデジタルワークフローで対応できるようなイメージは、全庁的に共有しやすい事例の一つになるのではと考えられます。
12頁 (9)	ノーコード・ローコード開発の職員教育についてどの程度の職員数を想定されていますか。	ノーコード・ローコード開発の利用対象職員に上限を設けているわけではありませんが、開発対象者の区分としては、各課等の職員による開発（いわゆる市民開発）とデジタル部門の職員による開発が想定されます。 例えば、この区分であれば、多くて市民開発は5頁(2)の課等の数程度の人数が、デジタル部門の職員による開発は10人程度の人数が想定されます。 ただし、情報提供いただくシステムの機能、これまでの他自治体の事例によって教育の範囲として適当と考える職員数があれば、当該数で情報提供をいただきたいです。